



愛西市議会  
新たな船出



# 愛西市 議会だより

AISAI CITY  
ASSEMBLY

No.52  
2018.6.1

3  
月  
定  
例  
会

新議会	市民の期待に応え、市の発展のために頑張ります	2
<b>特集</b>	<b>平成30年度予算 公共施設老朽化対策に着手</b>	4
	議論の中から新発見	6
	～市政を問う～ 一般質問	10
	議会広報新メンバー	20

**6月議会  
放映のお知らせ**

会議日	内容	クローバーTV放映日時(チャンネル121)
6月1日(金)	一般質問	6月7日(木)午前10時～・午後7時～
6月4日(月)	一般質問	6月8日(金)午前10時～・午後7時～

# 発展のために頑張ります

去る4月15日に行われた愛西市議会議員選挙で当選した18名の議員の紹介と、5月9日に行われた平成30年第1回愛西市議会臨時会において決まった議会人事についてお知らせします。

本臨時会は愛西市議会議員一般選挙後、初めての議会になります。正副議長選挙や常任委員長等の選任、一部事務組合議会議員の選挙など、議会人事に係る諸案件を決定しました。

## 正副議長就任あいさつ

議長  
鷺野 聡明



市民の皆様におかれましては、日頃から市議会に対しご理解、ご協力を賜り心から深く感謝申し上げます。

限られた財源の中、環境・教育・福祉など各分野において取り組むべき課題は山積しておりますが、私ども議員は市民の皆様からの付託に応えていくことが最大の責務であります。愛西市の最終決定者である市議会は大きな責任を伴うこととなります。皆様の声を市政に反映させるために、公平・公正な議会運営を図り、更なる市政の発展に尽力していく所存でございます。

副議長  
杉村 義仁



平成30年4月15日に行われた愛西市議会議員選挙におきまして、新しく18名の議員が誕生し、5月9日の臨時会において、議員各位のご推挙により、愛西市議会議長及び副議長の職を拝命いたしました。身に余る光栄であるとともに、責任の重大さを痛感しているところでございます。

二元代表制の一翼を担う市議会としましては、その役割はますます大きくなつてきております。今後とも皆様のより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

### 会派別一覧

#### ■ 新生愛西クラブ

- 鬼頭 勝治
- 島田 浩
- 鷺野 聡明
- 神田 康史
- 杉村 義仁
- 近藤 武
- 佐藤 信男
- 原 裕司
- 石崎 誠子

#### ■ 日本共産党

#### ■ 愛西市議団

- 真野 和久
- 河合 克平
- 加藤 敏彦

#### ■ あいさいクラブ

- 大宮 吉満
- 山岡 幹雄

#### ■ 公明党あいさい

- 竹村 仁司
- 高松 幸雄

#### ■ 無党派

- 吉川三津子
- 馬淵 紀明

### 監査委員

- 大宮 吉満

# 市民の期待に応え、市の



河合 克平



近藤 武



佐藤 信男



原 裕司



馬淵 紀明



石崎 誠子



山岡 幹雄



島田 浩



竹村 仁司



神田 康史



杉村 義仁



高松 幸雄



大宮 吉満



鬼頭 勝治



吉川三津子



加藤 敏彦



真野 和久



鷲野 聰明

## 議会運営委員会

委員長 鬼頭 勝治  
副委員長 大宮 吉満  
委員 真野 和久  
委員 島田 浩

委員 竹村 仁司  
委員 神田 康史  
委員 近藤 武

## 建設福祉委員会

委員長 神田 康史  
副委員長 山岡 幹雄  
委員 鬼頭 勝治  
委員 吉川三津子

委員 加藤 敏彦  
委員 杉村 義仁  
委員 高松 幸雄  
委員 河合 克平  
委員 佐藤 信男

## 総務文教委員会

委員長 竹村 仁司  
副委員長 島田 浩  
委員 大宮 吉満  
委員 真野 和久

委員 鷲野 聰明  
委員 近藤 武  
委員 原 裕司  
委員 馬淵 紀明  
委員 石崎 誠子

## 議会広報特別委員会

委員長 近藤 武  
副委員長 高松 幸雄  
委員 真野 和久  
委員 佐藤 信男

委員 原 裕司  
委員 馬淵 紀明

## 一部事務組合議会

## 海部南部水道企業団

議会議員

鬼頭 勝治  
島田 浩  
河合 克平  
原 裕司

## 海部地区環境事務組合

議会議員

真野 和久  
山岡 幹雄

## 海部地区急病診療所

組合議会議員

高松 幸雄  
石崎 誠子

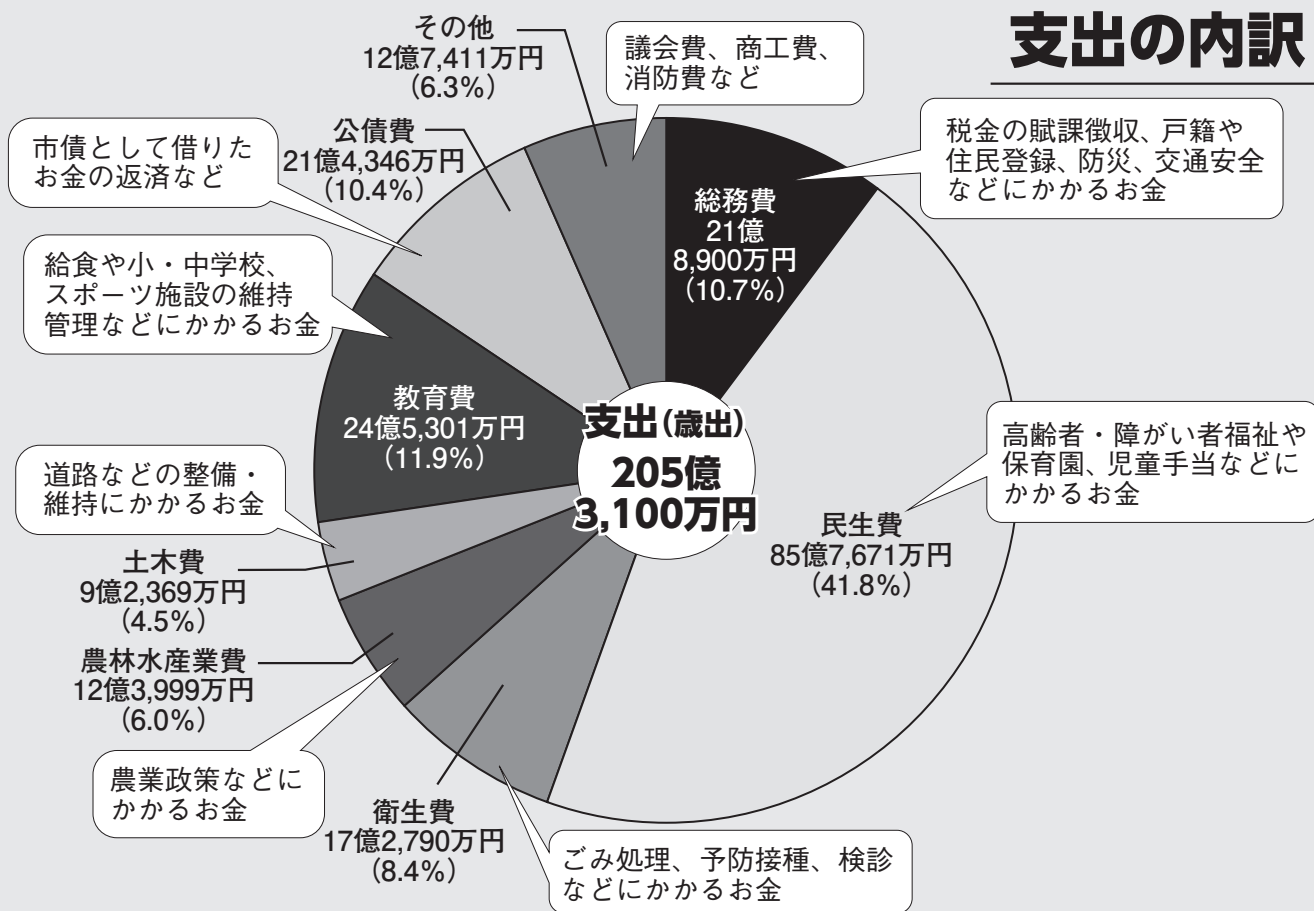
## 海部地区水防事務組合

議会議員

吉川三津子  
佐藤 信男

# 化対策に着手

## 支出の内訳



### ●道の駅周辺整備へ計画づくり始まる



(事業費 780万円)  
立田ふれあいの里や、森川はす田などを含めた周辺地域を本市の観光拠点として位置付けます。整備に向けて、利用者や関係者への意向調査や構想等の検討、立案を行います。

### ●公共施設建て替えか大改修かの判断のための調査を実施します

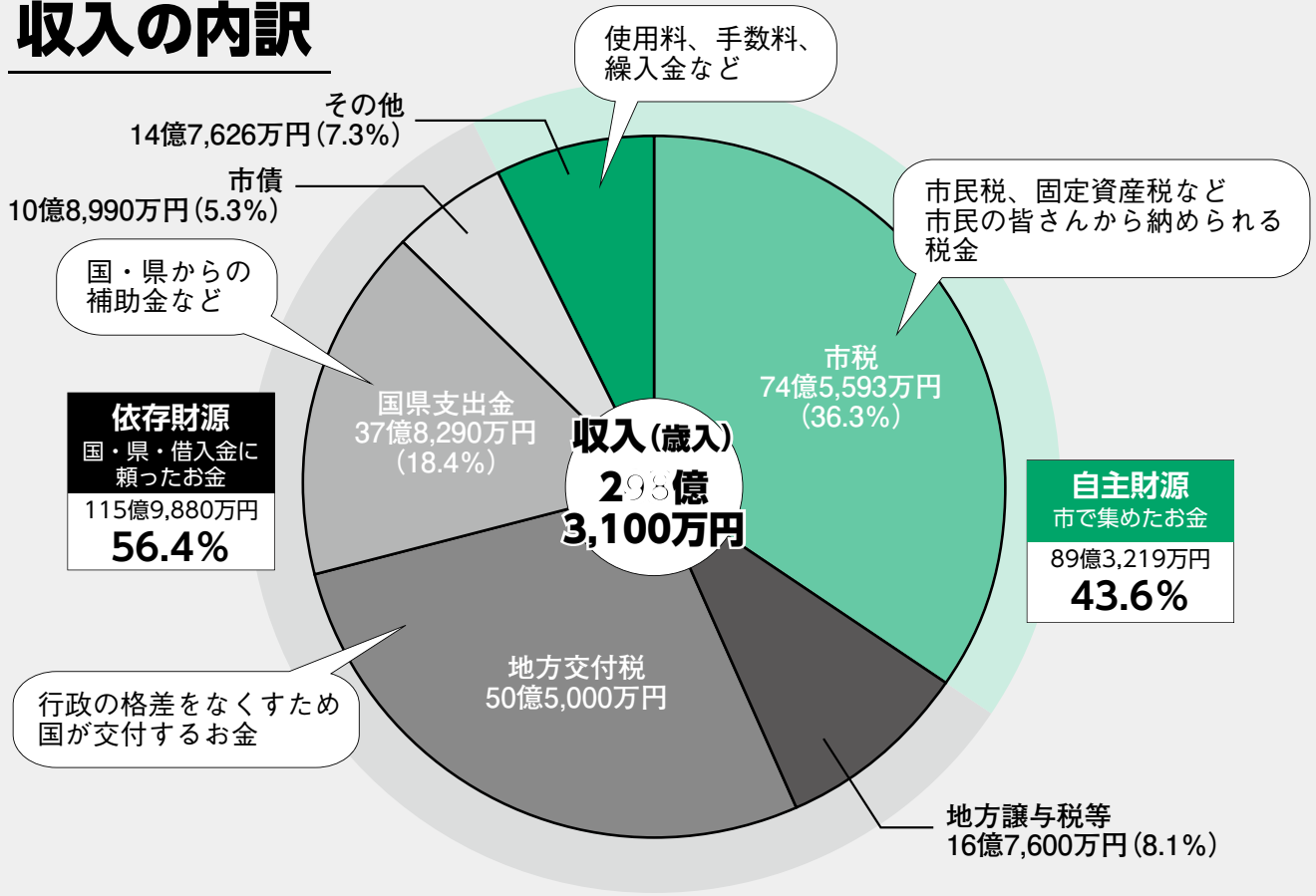
(事業費 消防232万2千円 佐屋中2700万円)  
まずは築45年の消防本署、規模の大きい佐屋中学校が対象です。消防力を強化するため、消防庁舎の修繕に向けた建物の強度調査を実施します。

佐屋中学校舎の老朽化にともない、施設の構造耐力、経年による耐力機能の低下、立地条件の影響調査をします。



# 公共施設老朽

## 収入の内訳



## ● その他の事業

- ・ 市民活動支援公募事業補助金 (150万円)
- ・ 業務継続計画作成事業 (499万円)
- ・ 健康なまちづくり事業 (92万円・拡充313万円)
- ・ あいさい市民による音楽祭 (94万円)
- ・ 植樹祭事業 (353万円)
- ・ 郵便局証明書等交付事業 (168万円 30年7月17日から)



## ● 民間保育所を応援します

(事業費 780万円)

保育士の確保や、施設の整備に助成します。新たに保育士の業務負担の軽減や、離職防止を図るための保育補助者への費用を補助したり、認定こども園を含めた保育所整備の補助など、環境整備をしていきます。

# 議論の中から新発見

## ◆ 障害者就労支援施設「愛西の里」民間移管へ

「愛西の里」は指定管理者制度に基づき運営されていましたが、平成30年4月1日から社会福祉協議会へ移管されます。

「愛西の里」は23年度から7年間、社会福祉協議会へ移管されます。

民間移管される理由は、

障害者就労支援施設「愛西の里」は23年度から7年間、社会福祉協議会へ移管されます。



▲民間に移管される「愛西の里」

◆ 佐屋北保育園の廃園が決まる

◆ 廃園方針及び実施プランはどのような手続きで策定されたか。

◆ 保育所等基本方針検討委員会を設置し、市民からパブリックコメントを実施するなど4回の会議を開催して内容を審議し策定された。

◆ その後、プランの内容が変更されたが理由と変更内容は。

◆ 保護者及び地元の説明会で意見・要望があった

◆ 扱いはどうなるのか。

◆ 市所有のままで使用貸借契約を結ぶ。

◆ 今後、建物等が老朽化した場合、修繕や建て替えはどうなるのか。

◆ 基本的には移管先の社会福祉協議会が行う。

◆ 事業が移管された場合、利用者にとって何がどう変わるのか。また、市の直営であれば受け入れていた重度の障がい者

◆ 佐屋北保育園が廃園になることで削減できる経費は、施設の改善や保育士の処遇改善に充てることになるのか。

◆ 人件費、施設維持管理費が削減できるが用途の特定は困難である。

◆ 天王幼稚園にこども園を設置してもらい、日比野駅周辺保育の確保は考えられないか。

◆ 要望はしているが、なかなか難しい。

◆ 会が指定管理者だった方が、一定の期間で交代することが予想される指定管理者制度は、障がい者の通所施設の場合、馴染まないのではないかとこの考えから、今まで良好な運営実績がある社会福祉協議会へ移管する。

◆ 土地建物等、今後の

◆ 市の方は今後も大丈夫か。

◆ 現在、施設を利用している方は基本的に何も変わらない。重度の障がい者の方の相談事業等、移管後も継続していく。

◆ 市の財政的メリットは。

◆ 指定管理料の支出がなくなり、今後、修繕等も移管先が行うので、将来、維持管理料の負担が減る。

## 討論

### 賛成

公立保育園では定員割れの状況で保育士雇用確保も困難な状況である。佐屋北保育園の統合化は、限られた人材資源で多様化するニーズに応え、充実し



▲廃園が決まった佐屋北保育園

た特別保育事業が期待できるものと考え、子ども子育て会議で統合時期を当初の予定より2年延ばした35年としたこと、開園時間を前後30分延長するなど、保護者・児童への配慮を優先し、実施している。廃園は愛西市

の将来を考えたもので、子どもの良い環境整備を目指していくものである。

### 反対

市長は市民協働、市民参加を進めようとしているが、この3月議会での保育園の廃止提案は、市民を諦めさせるための議決としか思えない。今後の跡地についても事前に話し合うべきである。また、駅周辺で若い世代の転入が期待できる地域なので、天王幼稚園の子ども園化も事前に考えていく必要がある。31年度の募集は秋であり、なぜ、この3月議会に議決が必要なのかわからない。

## ◆文化会館の運営、指定管理者に任せる

平成24年、公民館から文化会館に変わり、31年には、指定管理者制度が導入されることになりました。

**Q** 指定管理者制度を導入するメリットは。

**A** 多様化する市民ニーズに応え、経費削減を図り、民間のノウハウを生かした質の高いサービスを提供し、すぐれた文化・芸術に触れる機会がふえることを期待している。

**Q** 今後の進め方は。

**A** 5月に募集要項を公表、6月に第1次審査、7月に第2次審査、9月議会に上程し、31年4月から指定管理者による管理を開始する予定だ。

**Q** 社会教育施設の指定管理者制度について、近隣自治体の導入状況は。

**A** 津島市文化会館、あま市文化の杜、稲沢市民会館、一宮市市民会館が



▲指定管理が導入される愛西市文化会館

既に指定管理者制度を導入している。

## 討論

### 賛成

指定管理者制度は、公共サービスの水準を確保できる提供者を議会の議決を経て指定するものであり、単なる価格競争による入札とは異なる。市民にとつ

### 反対

住民サービス向上や、貸し館業務と社会教育事業の分離の手法など、明確にされなかった。経費削減効果についても示されていない。よって反対だ。

て、より豊かで幸せを感じられる施設となることを期待し賛成する。

## ◆ 介護保険料、年額平均3600円値上げ

介護保険料は、3年ご  
とに見直しが行われ、今議  
会で、年金等年収が80万  
120万円の方は、年額  
57600円から612  
00円に値上げとなるこ  
とが決まりました。

**Q** 当市の金額の水準は。  
**A** 県平均より下回る予  
測だ。

**Q** 介護が必要でありな  
がら認定を受けていな  
かったり、認定を受け  
ていながらサービスを利用  
していない「隠れ介護者」

への利用促進をふまえて  
予測人数は設定したか。  
**A** 1079名が、何ら  
かの介護・介助が必要だ  
が、受けていない人だ。  
計画は、実際に利用され  
る方々を想定した数値と  
なっており、含めていな  
い。

**Q** 介護保険料の軽減や  
負担増の検討は。  
**A** 検討したが、低所得  
段階の保険料減額分を転  
嫁させる十分な高所得段  
階の人数がないので、現



愛西市  
(2018年度～2020年度版：平成30年4月1日作成)

▲市が発行している介護保険説明パンフレット

### 討論

#### 賛成

介護保険料の見直し  
は、事業継続やサービ  
ス向上に必要だ。市独  
自の軽減措置も継続し  
ているのみならず、基  
金を利用して被保険者  
の負担抑制に努めてい  
ることを評価する。

#### 反対

介護保険料負担は、  
多くの高齢者にとって  
限界を超えている。市  
独自の高齢者対策の充  
実などを行い、介護保  
険料の低減をすべき  
だ。

## ◆ 市長など3役と議員の

### 期末手当を引き上げ

人事院勧告に基づき、  
市長・副市長・教育長・  
議員の期末手当を  
「100分の5」引き上  
げます。

**Q** 議員報酬等も含め、  
特別職報酬等審議会で、  
妥当かどうか検討されな  
い。

ければならないと考える  
が、今回、審議されたの  
か。また、今後されるの  
か。  
**A** 特別職報酬等審議会  
は、平成28年度に開催し  
た。期末手当等の率につ  
いては、審議はしていな  
い。

## ◆ 中学生通院医療費8月から1割負担に軽減

中学生の通院医療費に  
ついて、医療機関で一旦  
3割の医療費を支払い、  
市の窓口で申請する事で  
2割を還付します。8月  
1日から実施します。

現物給付。他の49市町村  
は、所得制限がない現物  
給付という状況。

**Q** 1割負担で償還払い  
になった理由は。

**A** 現物給付では、医療  
機関にかかる受診回数  
がふえる懸念がある。また、  
システム改修費では、現  
物給付の改修費用のほうが  
コストが高い。

**Q** 他の自治体と比較し  
てどのくらいの水準か。  
どのような違いがあるの  
か。

**A** 県内54市町村のうち  
2市は3分の2を市内の  
医療機関で現物給付、市  
外を償還払い。2市は市  
民税の所得制限を設けて

**Q** 手続を行える場所、  
あと手続をする期間は。

**A** 本庁の保険年金課、  
各支所で行える。手続の

期間は、基本的には一月  
ごとに申請の締めを行っ  
て支給をしていく。

い。一般職等の給料の伸  
び等を勘案し、不定期で  
開催する予定だ。  
**Q** 毎年やるべきだと思  
うが、他市の状況は。  
**A** 毎年開催している愛  
知県内の市は約3分の  
1。隔年が3分の1、残り  
た3分の1は不定期とい  
う状況。

※現物給付：市から医  
療機関へ助成額を支払  
うため、医療機関の窓  
口でその分を自己負担  
しなくてよい方法。  
※償還払い：医療機関  
で定められた負担割合  
の自己負担を支払い、  
後日、申請により助成  
される額を受け取る方  
法。



# 審議結果

## 平成30年3月定例会 議案審議の結果と議員の賛否

○：賛成  
●：反対

議案	審議結果	新生愛西クラブ									愛西クラブ				日本共産党 議団			公明党 あいざい		無所属	無所属
		鷺野 聡明	島田 浩	石崎 たか子	八木 一	鬼頭 勝治	大島 一郎	神田 康史	杉村 義仁	近藤 武	堀田 清	大宮 吉満	大島 功	大野 則男	真野 和久	加藤 敏彦	河合 克平	竹村 仁司	高松 幸雄	吉川 三津子	山岡 幹雄
愛西市障害者就労支援施設の設置及び管理に関する条例の廃止	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
愛西市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
愛西市国民健康保険支払準備基金条例及び愛西市国民健康保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
愛西市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
愛西市社会福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
愛西市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛西市介護保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
市道路線の認定	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度愛西市一般会計補正予算(第6号)	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市公共下水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度愛西市水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子どもの医療費無料化の拡充を求める請願	不	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険税を引き下げ、市民負担軽減を求める請願	不	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険への事業費補助金復活を求める意見書採択の請願	不	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げを求める意見書採択の請願	不	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※審議結果の「可」は可決、「不」は不採択、「否」は否決です。その他の議案は全員賛成。  
※「議」は議長のため、「-」は退席したため、採決に加わっておりません。

### 【表彰】

議員在職20年以上表彰

加藤 敏彦 議員

石崎たか子 前議員

去る4月19日に、静岡市で開催されました第101回東海市議会議員大会定期総会において、加藤敏彦議員、石崎たか子前議員の2名が、議員在職20年以上の表彰を受けられました。

これは、ご両名の長年にわたる地方自治の発展に寄与する功績が認められたものです。  
おめでとうございます。



# 市政を問う

## 9 議員が一般質問

一般質問とは…

議員が市の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問することをいいます。持ち時間は、議員1人あたり1時間です。

●定例会第2日目および第3日目に、9人の議員が一般質問しました。発言順に掲載します。

### 吉川 三津子 議員(P16)

- ◆違法行為の場所に側溝工事は不当では
- ◆保育士確保と児童館運営の見直しを

### 山岡 幹雄 議員(P11)

- ◆安心して子どもを産み育てる環境整備は
- ◆平成30年度予算は

### 加藤 敏彦 議員(P17)

- ◆防災無線の室内受信機の設置を

### 大野 則男 議員(P12)

- ◆財源確保はどうされているか
- ◆北保育園の廃園への進め方は

### 河合 克平 議員(P18)

- ◆佐屋北保育園へ訪問して説明したか

### 真野 和久 議員(P13)

- ◆学校統合見直し、地域の活性化を
- ◆通学路の交差点安全対策再交渉を

### 鷲野 聡明 議員(P19)

- ◆小中学校統廃合今後の進め方は
- ◆空き家・空き地バンクの計画は

### 高松 幸雄 議員(P14)

- ◆佐屋・佐織地区の学校見直しは検討されるのか

### 竹村 仁司 議員(P15)

- ◆地域包括ケアシステムの構築に向けた道筋を



# 安心して子どもを産み育てる環境整備は

山岡 幹雄 議員

## 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援事業

健康福祉部長



▲賑わいを見せるAisai・ママ・マルシェ

安心して子どもを産み育てる環境整備は。

**健康福祉部長** 平成29年度に、子育て世代包括支援センター「あいさいっ子相談室」を開設し、母子コーディネーターを配置した。ワンストップ相談窓口にし、母子健康手帳交付時の面談、18歳まで子育て相談に対応す

る。子育て関係機関との顔の見える関係づくりで、庁舎内及び地域の子育て関係機関と連絡会議を行い、母子保健と子育て支援をつなぎ、子育て機関同士も顔の見える連絡会議を実施している。子育て支援推進プロジェクトチームが、子育てアプリの構築、子育てお助

け隊、Aisai・ママ・マルシェの開催を検討している。学識経験者、教育関係者、主任児童委員等で構成する運営協議会を年に2回開催し、この会議で委員からの指摘・提言をセンターの活動に反映している。

**平成30年度予算は**

平成30年度予算案の重点事業は。

**総務部長** 「民間保育所等の環境整備支援事業」6810万円、幼稚園・認定こども園の施設整備や保育士の業務負担を軽減する財政的な支援事業。「交通安全対策事業」4294万円、交通事故を未然に防ぐ整備事業。「道の駅周辺整備事業」780万円、道の駅を含めた周辺地域の観光拠点として位置付ける整備調査事業。「消防施設等整備事業、建物評価検討調査事業」4982万円、小型動力ポンプ付水槽車の更新と消防署本署の建替え検討調査事業。「佐屋中学校施設健全化度調査事業」2700万円、公立学校施設の老朽化に伴う建替え調査事業。「幼稚園入園料補助事業」150万円、市内在住者で、幼稚園の入園料を補助する保護者の経済的な負担軽減事業。



# 財源確保は どうされているか

## 補助金の情報収集に努める

総務部長

大野 則男 議員

に対して「3月には条例を改正する予定はない。早くても6月か9月だ」と説明会において断言したが、なぜ3月に上程したのか。

**健康福祉部長** 方針策定の手順として、他の計画と同様に計画策定後にパブリックコメントを実施し、地元説明会、保護者説明会を実施した。その後、子ども子育て会議で検討をし、承認された。

**市長** 市長として、市民として北保育園が大切であることは十分承知しているが、少子・高齢化、人口減少など社会構造が変化し、バランスが今までと変わり違和感を感じつつある。市を存続させるために、目の前にある現実だけを見ているのは希望は見いだせないと判断した。

財源が苦しい中、国・県からの補助金を、様々な制度で財源確保してきたと思うが、部局でどう進めてきたか。

**総務部長** 財政課の予算査定時において、補助金等の特定財源の有無を県に確認するなど、情報収集している。また、ヒヤリングの際に再度財源確保について指示をしている。

補助金で今までに問題が起きた事案は。

**総務部長** 合併後の新聞

### 北保育園の廃園への進め方は

永和保育園の指定管理

報道で、補助金での基礎調査の取りまとめを大幅に遅延させたことについて道義的責任があるといった指摘を受けている。市として真摯に受け止め、分限審査委員会で処分を決定している状況だ。今後、そういった間違い等がないよう、特に再発防止に今後も努めていく。

では、事業者も含めて3年間で検証作業をし、保護者の皆さん、地域の皆さんと合意をしていくべきでは。

明会において、様々な問題提起がされたが、進め方、あり方等はどう考えているか。

**市長** 市内の私立、公立保育園全てで定員が割れている状況。私立保育園では、市外からの園児を受け入れている状況であり、保育士確保も厳しい状況だ。そういった中、公立保育所の運営等に関する方針及び実施プランに伴う整理である。

**健康福祉部長** 説明会で出された課題は子ども子育て会議において2回検討をした。アンケート等の集計結果と、出された意見、要望を報告し意見を聞いた。その結果、0歳児1歳児が卒園まで通園できるよう修正した。「議会が承認しなければ保育園の閉園はできないはずだが」という質問



▲なぜ急ぐ佐屋北保育園の廃園



# 学校統合見直し、地域の活性化を

真野 和久 議員

## 開発・人口増は研究して進めたい

市長

「八開地区から学校がなくなるのは、考え直してほしい」「学校が近くにあるからここに家を買ったのに、なくなったら本当に困る」と見直しを求める声がほとんど。その中で、教育委員会はどうしていくのか。

**教育部長** 平成29年度、2回目の保護者説明会と同時期に基本計画策定準備委員会を設置。中の作業部会で、説明会で出された事柄等を中心に検証及び検討をしている。

30年度は、検討結果をもとに保護者・地域の方への説明会を開催する予定だ。

学校の統廃合の問題は地域の問題だ。まず地域をいかに元気にするかをしっかりと議論すべきだ。12月議会で、空き家対策を活用した住宅開発の可能性を提案した。弥富市は、新婚で弥富市に住宅取得する場合や転居してくる場合の費用の一

部を助成する制度がある。愛西市でも特に立田・八開地区で子育て世代の転入に対する住宅取得費や転居費などの支援をしてはどうか。住んでいないところを宅地として考えれば、何件も家を建てることができる。開発を進める誘導として住宅取得費等の支援を含め、住環境をつくることが重要ではないか。

**市長** 弥富市の状況を確認し、どのように取り組めるか検討したい。市街化調整区域の縛りの中で開発、人口増は、厳しい実態もある。他市の事例もよく研究しながら進めたい。

### 通学路の交差点 安全対策再交渉

町方町古江の信号交差点は、以前から、通学の安全のために改善要望が出ている。一定の改善はされたが、まだ要望は強い。改善の考えは。



▲通学の安全が求められる町方町古江交差点

**産業建設部長** グリーンカラー塗装及び注意看板の設置などの対策を、限られた用地の中で行った。

学校から、交通安全対策要望として、具体的にどんな事が出されたか。

**産業建設部長** 28年度の通学路合同点検で、児童が信号待ちをするスペースを拡張してほしいという要望を受けた。

土地の購入や借り入れで、スペースをつくる考え

えは。

**産業建設部長** 過去に地権者の協力が得られず、断念した。現時点では難しい。

危険な状況が続いている。地権者との交渉から七、八年たっている。新しい形で対応を。

**産業建設部長** 機会を捉えて考えていきたい。

### その他の質問

●介護支援・高齢者支援の充実を

市内小学校児童数

学校名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
佐屋小学校	85	106	107	96	105	116	615
佐屋西小学校	43	33	40	39	25	46	226
市江小学校	41	33	38	41	31	45	229
永和小学校	69	67	58	78	72	90	434
立田北部小学校	26	25	25	30	33	26	165
立田南部小学校	24	27	36	39	24	28	178
八輪小学校	18	11	21	20	19	18	107
開治小学校	11	10	20	9	16	19	85
北河田小学校	50	63	58	69	51	56	347
勝幡小学校	43	31	45	33	45	44	241
草平小学校	48	56	52	58	59	58	331
西川端小学校	25	38	37	41	40	37	218
合計	483	500	537	553	520	583	3,176

市内中学校生徒数

学校名	1年生	2年生	3年生	合計
佐屋中学校	189	189	191	569
永和中学校	58	76	89	223
立田中学校	64	65	64	193
八開中学校	38	40	33	111
佐織中学校	102	115	124	341
佐織西中学校	94	130	121	345
合計	545	615	622	1,782

▲小中学校の児童生徒数（平成30年4月現在）



# 佐屋・佐織地区の学校 見直しは検討されるのか

高松 幸雄 議員

## 個別施設計画を策定し、 検討していく

教育長

か難しい。全体的なバランスを見ながら検討をしていかなければならない課題と捉えている。

立田、八開地区の学校見直しが検討されている間も、佐屋・佐織地区の小・中学校施設の老朽化が進んでいく。早急に佐屋・佐織地区の小・中学校の施設状況を調査し、長寿命化や建てかえなどの整備を進めるべきではないか。

**教育部長** 佐屋・佐織地区の学校についても、個別施設計画を策定し、検討していく。

八開地区の住民から、学校選択制を考えてほしいという要望があったが、考えられないか。

**教育部長** 愛西市という地域には、公共交通機関もなく、通学方法に支障があること、それぞれの学校規模が確定できず、施設、学校運営面に支障を来すため、難しい。

30年度の健全度調査は佐屋中学校1校だけだ。今後も同様にほかの学校施設においても進めていく考えはあるのか。

**教育部長** 小・中学校における健全度調査は必要な調査であるので、実施していく。

今後の施設整備について、市長の考えを求めます。

**市長** 今後、個別計画等を策定し、公共施設のあり方をしっかりと検討していきたい。市が今後も存続するためには、苦渋の決断もしていかなければならない。学校施設の大規模改修、建てかえ等については、小学校（分校も含む）が13校、中学校が6校あり、どこを優先的にやるかも、しっかりと検討していかなければならない。生徒数も見据えながら、今回は佐屋中学校の健全度調査を実施する。その結果、他の学校についても協議をしていきたい。

将来の子供たちのために愛西市の小中学校のあり方について議論が始まっている。立田・八開地区の小・中学校統廃合及び小中一貫校の検討状況、市民に対する説明など、今後のスケジュールは。

**教育部長** 平成29年度、2回の保護者説明会を開催し、同時期に基本計画策定準備委員会を設置し、その中に作業部会を置いて、説明会で保護者が疑問に思われた事柄等を中心に検証及び検討を

している。

小・中学校の適正化が進むことで、同時に教室の空調設備の設置は進むのか。

**教育部長** 小中学校の適正化が進むことにより、事業量や事業費は現状と比較すると縮減されると思うが、現在、非構造部材の耐震化事業、トイレの洋式化事業を実施しており、今後は学校施設の長寿命化で改修事業も必要になってくる。そのような状況下で、なかなか

30年度の健全度調査は佐屋中学校1校だけだ。今後も同様にほかの学校施設においても進めていく考えはあるのか。

**教育部長** 小・中学校における健全度調査は必要な調査であるので、実施していく。

今後の施設整備について、市長の考えを求めます。

**市長** 今後、個別計画等を策定し、公共施設のあり方をしっかりと検討していきたい。市が今後も存続するためには、苦渋の決断もしていかなければならない。学校施設の大規模改修、建てかえ等については、小学校（分校も含む）が13校、中学校が6校あり、どこを優先的にやるかも、しっかりと検討していかなければならない。生徒数も見据えながら、今回は佐屋中学校の健全度調査を実施する。その結果、他の学校についても協議をしていきたい。

30年度の健全度調査は佐屋中学校1校だけだ。今後も同様にほかの学校施設においても進めていく考えはあるのか。

**教育部長** 小・中学校における健全度調査は必要な調査であるので、実施していく。

今後の施設整備について、市長の考えを求めます。

**市長** 今後、個別計画等を策定し、公共施設のあり方をしっかりと検討していきたい。市が今後も存続するためには、苦渋の決断もしていかなければならない。学校施設の大規模改修、建てかえ等については、小学校（分校も含む）が13校、中学校が6校あり、どこを優先的にやるかも、しっかりと検討していかなければならない。生徒数も見据えながら、今回は佐屋中学校の健全度調査を実施する。その結果、他の学校についても協議をしていきたい。

30年度の健全度調査は佐屋中学校1校だけだ。今後も同様にほかの学校施設においても進めていく考えはあるのか。

**教育部長** 小・中学校における健全度調査は必要な調査であるので、実施していく。

今後の施設整備について、市長の考えを求めます。

**市長** 今後、個別計画等を策定し、公共施設のあり方をしっかりと検討していきたい。市が今後も存続するためには、苦渋の決断もしていかなければならない。学校施設の大規模改修、建てかえ等については、小学校（分校も含む）が13校、中学校が6校あり、どこを優先的にやるかも、しっかりと検討していかなければならない。生徒数も見据えながら、今回は佐屋中学校の健全度調査を実施する。その結果、他の学校についても協議をしていきたい。



# 地域包括ケアシステムの構築に向けた道筋を

竹村 仁司 議員

## 地域全体で相談・支援できる体制を構築する

健康福祉部長

認知症支援策の充実

健康福祉部長

認知症の専門医、保健師、社会福祉士等の専門職で構成したチームが早期にかかり、早期診断、早期対応に向けた支援を行い、自立した生活をサポートしている。対象者は、平成28年度は23名、29年度は12名を訪問支援している。

医療との連携は。

健康福祉部長

高齢者は医療と介護の両方を必要とすることが多いため、地域における医療・介護の関係者が連携して、包括的、継続的な在宅医療・介護が提供できる体制を構築することを目指している。

広域での在宅医療の連携は。

健康福祉部長

29年度の取り組み、実績については、医療・介護関係者を対象とした在宅医療導入研修の実施、地域住民向

けのかけつけ医普及啓発講演会の開催、医療資源マップの作成、在宅看取り冊子の作成などを行った。

30年4月からは、海部

医療圏7市町村で海部医療圏在宅医療・介護連携支援センターを共同設置するため、その運営を軌道に乗せ、在宅医療・介護連携推進8事業を進めたいと考えている。

高齢者の社会参加、特に生活支援の担い手としての社会参加は。

健康福祉部長

高齢者が

社会参加、社会的役割を持つことは、生きがいや介護予防につながり、心と体の健康づくりに大変効果的だ。

生活支援の担い手として、市では生活支援サ

ポーター養成講座を行っている。29年度、この講座を受けたのが34名。その中で、21名が60から70代だ。今後も継続して養成講座を行い、担い手の育成に努めたい。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築とは。

健康福祉部長

健康福祉部長 保健、医療、福祉関係者による協議の場をまず設置し、精神障害者の方が地域で安心して暮らせる体制づくりを目指すもの。

32年度までに地域生活

支援拠点を整備すると愛西市障害福祉計画に書かれているが、グループホームの建設など計画があるのか。

健康福祉部長

立田、八開、佐織地区に計3カ所の計画がある。

▲平成29年度から始まった介護サービスのパンフレット

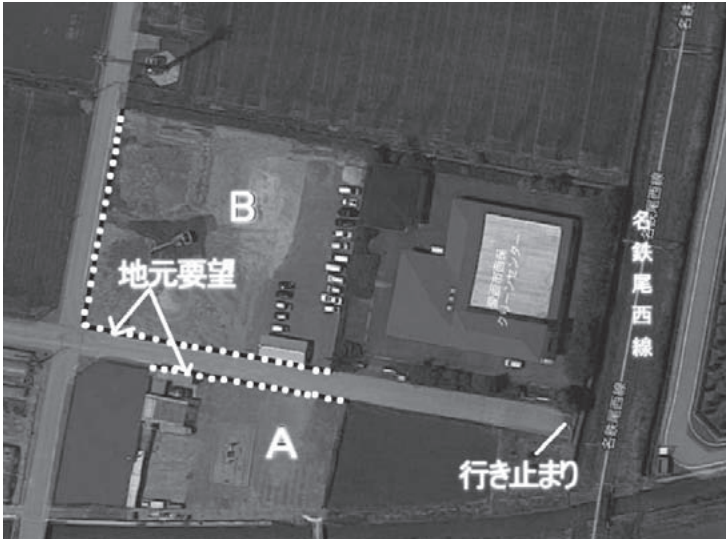


# 違法行為の場所に 側溝工事は不当では

吉川 三津子 議員

## 改めて検討し農地法違反への 体制も整える

市長



▲違法な場所への側溝要望

区画A・Bは、X会社の土地だ。点線部分が地元からの側溝工事要望だ。Aは、もとは農地で現在は駐車場になっており、農地転用の時のパイプラインの移設が行われておらず、道路に事務所がはみ出たり、土地改良区の土地を占有したり、無許可で川に橋を架けたりすることもあった。Bは、地目が田んぼでありながら資材置き場や駐車場に使われており、農地法違反だ(上図)。

市は地元要望をどう処理しているのか。

**産業建設部長** 総代からの要望に基づき、予算範囲内で施工している。

住宅を建てたり企業が施設を造るときは、市は側溝を付けることを指導するはず。今回の要望はX企業からの要望と推測できる。市費で側溝をつければ、農地法違反を容認するようなものだ。

このような現状を聞き、市長の意見は。

**市長** 毎年、たくさんの

地元要望があり、すべての要望を確認することは不可能だ。地元で優先順位を決めてもらい、現場を確認し、是非を判断している。総代会でのお願いの方法などを改めて検討する。

農地の無断転用等については、水際で食い止めねばならない。申請時の内容精査・聞き取り等をしつかり行うよう、農業委員会にお願いしている。また、現地確認を迅速に行う体制をとる。

**保育士確保と児童館運営の見直しを**

私立・公立問わず保育士の確保と、児童クラブ指導員の確保は、市が責任を持って研修など行うべきと、12月議会でも取り上げた。しかし、市は自ら確保するのではなく、保育園に補助を出している。これでは効果はでない。市の責任である考え

は。

**市長** 保育士不足、指導員不足の認識はある。潜在的な人材確保について協議し、方法や採用について新年度には、少しずつではあるが力を入れていく。

先生の過重労働の問題から、部活動の時間が更に減りそうだ。中高生の居場所作りとして、児童館の開館時間の延長や日曜開館についての考えは。

**健康福祉部長** 費用や、利用状況等を考慮した場合、すぐに取り組むことは困難だ。

国は、児童館は18歳まで利用する施設と定義している。中学生の居場所作りの必要性の考えは。  
**市長** 必要だ。放課後の生活をどうするのか、教育委員会ともよく連携して進めていく必要がある。





# 防災無線の室内受信機の設置を

加藤 敏彦 議員

設置していく考えはない

市民協働部長

- ・防災情報を自動的に再生する。
- ・文字放送の機種もあり、聴覚障害者も利用できる。
- ・デジタル方式より設備費用がかからない。
- ・希望者に三千円で販売



▲豊田市の防災ラジオの特徴

市民協働部長  
 の状況は。  
 新たに高台を整備する考えはない。永和地区には、ボート8艇、救命胴衣32着が配備されている。

●その他の質問  
 国民健康保険について

市民アンケートに「防災無線の音が聞こえない」「学校の屋上で放送しているが内容がわからない」など防災無線放送が聞こえないという声に対して市としてどのように対応しているか。

市民協働部長 聞こえづらいつきは自動再生放送（電話26-0202）で確認してほしい。

佐織地区の方から「室内の防災受信機を設置してほしい」「以前あったように放送してほしい」という声が聞かれる。

豊田市では戸別受信機が撤去され、再び、住民

から戸別受信機を設置してほしいと市に要望が出され、市が防災ラジオを整備して申込みを開始した。

愛西市でもできないか。

市民協働部長 東日本大震災の被災地の方からラジオは防災情報を得る手段として非常に有効であったと聞いているが、現在、防災ラジオを整備していく考えはない。

水害対策として永和荘跡地に高台が整備されるが「他にも高台を確保してほしい」との声がある。

ボートや救命胴衣の整備



▲防災無線の屋外拡声器





# 小中学校統廃合今後の進め方は

鷺野 聡明 議員

地域住民への説明会、アンケートを考える。

教育部長



▲統廃合が検討されている八開中学校

八開全域の小中学生は、公費によるバス送迎は可能なのか。  
**教育部長** 通学方法等検討作業部会を立ち上げ、検証・検討を進めている。スクールバスの利用料金は、公費負担ができるよう行政部局と協議を重ねていく予定。

統廃合には地区住民アンケートを検討しては。  
**教育部長** 地域住民への説明会、アンケートを行うことも考えている。いつごろまでに検証・検討を終了する計画か。また住民説明会はいづごろの計画で予定しているのか。

**教育部長** 夏ごろまでには各作業部会での検討作業を完了させ、住民説明会が実施できるように進めていきたい。

子育て支援センターの見直し案はあるのか。

**健康福祉部長** 重要な役割を果たす施設であり、現在、通学方法等検討作業部会で、スクールバスの児童館及び子育て支援センターとの連携について検討をしている。

### 空き家・空き地バンクの計画は

空き家等実態調査の結果は。

**市民協働部長** 空き家の可能性のある物件は約700棟。統計調査の住宅数から見ると約3%だ。

空き家・空き地バンクに対する当市の推進スケジュールは。

**市民協働部長** 空き家の所有者から空き家バンクへの加入の意向を整理し、関係機関と連携をし、推進を進めたい。まずは計画を策定し、平成30年に空き家の所有者に対してアンケートを行い、意向調査をしたい。

空き家状況	件数	
A. 空き家である	547件	620件
B. 空き家である可能性大	73件	
C. 空き家でない可能性大	23件	
D. 空き家でない	71件	
		714件

▲平成30年3月末の空き家実態調査集計結果

# 議会広報新メンバー

## 私たちが編集していきます



身近に感じる紙面づくりをしていきます！

楽しい紙面づくりをしていきます！

わかりやすい紙面づくりに努めます！

正確な情報を伝えていきます！

取材にご協力をお願いします！

皆さまのご意見をお待ちしています！

## 平成30年6月の定例会の開催日程(予定)

6月定例会は、  
**5月28日(月)から6月21日(木)**  
までの会期で開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

5月28日(月)	本会議(招集日)議案上程
6月 1日(金)	本会議(第2日)一般質問
6月 4日(月)	本会議(第3日)一般質問
6月 8日(金)	本会議(第4日)議案質疑
6月13日(水)	総務文教委員会
6月14日(木)	建設福祉委員会
6月21日(木)	本会議(最終日)討論・表決

### 編集後記

いつも「議会だより」をお読みいただき、誠にありがとうございます。

今回は、市議会議員選挙後の初めての発行になり、改選前の委員と共に、新人委員を加えて協力して作成しました。

議会では、定数や委員会構成が変更になり変化をしています。新たな議会を、より身近に感じていただけるようにと思い、作成していきます。

皆さまからの意見を「議会だより」を通して、市の発展に繋げていけるよう頑張りますので、引き続きのご愛読をよろしくお願いたします。

(近藤 武 記)

委員長 近藤 武  
副委員長 高松 幸雄  
委員 真野 和久  
佐藤 信男  
原 裕司  
馬淵 紀明  
山岡 幹雄  
八木 一  
前委員 吉川三津子